

# 伊東駅前広場整備検討委員会

## 第 1 回会議 会議録

- 1 開催日時 平成 23 年 10 月 25 日（火） 午後 2 時から 3 時 35 分まで
- 2 開催会場 伊東市児童・身体障害者福祉センターはばたき 3 階集会室
- 3 出席者 別紙「出席者名簿」のとおり
- 4 配付資料
  - (1) 資料－1 次第
  - (2) 資料－2 委員名簿
  - (3) 資料－3 規約（案）
  - (4) 資料－4 伊東中心市街地まちづくり基本構想
  - (5) 資料－5 街区区分図
  - (6) 資料－6 伊東駅の問題点と課題
  - (7) 資料－7 駅前広場の面積算定
  - (8) 資料－8 全体スケジュール

### 5 内 容

#### (1) 開 会

進行役の長澤課長補佐が資料の確認を行った後、開会した。

#### (2) あいさつ

市建設部の牧野部長から、あいさつがあった。

- ・ 伊東駅周辺地区の整備については、平成 11 年度から 12 年度にかけて委員会形式により、伊東中心市街地まちづくり基本構想をまとめた。
- ・ その後、地元組織となる、伊東駅前地区を考える会や伊東駅前地区まちづくり協議会が組織され、現在に至っている。  
また、A 地区においては、市街地再開発準備組合が組織されている。
- ・ 平成 20 年のリーマンショック以降、参加組合員やデベロッパーが参加の意向を示さないために、事業が進まない状態にある。
- ・ 伊東駅は本市の顔であることから、市民や観光客に喜んで使ってもらえるような駅前広場の整備をしたいと考えており、委員のみなさんからは忌憚のない意見や提案をしていただきたいと思うので、よろしくお願いしたい。

あいさつの後、牧野部長は委員として会議に参加した。

また、長澤課長補佐が委嘱状の伝達を省略する旨のお願いをした後、委員、随

行者及び事務局職員を順に紹介した。

更に、事務局から、会議録の情報公開や市ホームページへの公開等における対応について、①ありのままの会議録を公開する ②発言者の氏名を伏せて公開する ③全て非公開とするの、3種類の提案（事務局は②案を推奨）を行い、対応について協議した。

（ 委員） 委員長と委員の発言の区別もしないのか。

（ 委員） 委員長は1人しかいないので、委員長と記載してあれば誰の発言なのか、わかってしまう。

（ 委員） 報道には委員名簿を配付するのか。

（事務局） 報道には委員名簿を配付する。記事掲載の際は、一般的に委員長の氏名が表記されるが、ひとつひとつの発言に対して、どの委員がそれを発言したかまでは記載されない。

協議の結果、事務局提案の②案とし、職名（委員長、副委員長及び委員）は明記することで委員の承認を得た。

### （3）規約の確認

規約については、資料－3の規約（案）のとおりで委員の承認を得た。

### （4）正副委員長の選任

まず、委員長の選任について、規約第4条第1号の規定（委員長は委員の互選による）に基づき、選任方法について委員に諮ったところ、事務局一任の声が上がったことから、事務局案として伊東商工会議所の 委員を推薦した結果、異議なく委員の承認を得た。

委員長の選任後、 委員長が議長席に移動し、これ以降は 委員長が議長を務めることとなり、まずは就任のあいさつがあった。

- ・ 会議が円滑に進行するよう、協力をお願いする。
- ・ 今後、代理での出席となる場合には、代理出席者の方にこれまでの協議内容を周知していただき、団体としての意向の方向性に違いが出ないようにしてほしい。
- ・ 整備計画（案）がまとまった際には、市長に提出したい。

次に、副委員長の選任については、規約第4条第2号の規定（副委員長は委員長が指名する）に基づき、 委員長が、伊東温泉旅館ホテル協同組合の 委員を副委員長に指名した。

### （5）議 事

#### ア 報告事項

- ①目的、これまでの経緯、現在の駅前広場の利用状況及び課題などについて

事務局の片山主査が、資料－４から資料－７の内容を順に説明した。  
委員から、意見や提案などは特に上がらなかった。

②全体スケジュールについて

事務局の片山主査が、資料－８を基に説明した。  
委員から、意見や提案などは特に上がらなかった。

ここで、次回の第２回会議の開催日について全員で調整を行った結果、１１月  
２９日（火）の午後１時から開催することを決定した。

イ その他

その他として委員から上がった意見や提案などを、下記に列記する。

（委員） 随行者の発言は許されるか。

（事務局） （委員長と相談の結果）良いこととする。

（委員） この検討委員会は、駅前広場の整備計画（案）をまとめることが目的だと思うが、事業化に向けてはどのような考えを持っているか。

（事務局） まさしく、この検討委員会の目的は駅前広場整備計画（案）をまとめることだが、協議を進めていく中で、事業化に向けて進んでいければ良いと考えている。

（委員） 整備計画の原案を見たことがあるが、この検討委員会では、それらを白紙にして、資料－７の伊東駅前広場区域決定要因図の中の黄色で着色された区域の中で白紙から考えていくことで良いか。

（事務局） そうである。

（委員） そのことについて、先ほど想定区域の各境界について説明があったが、この後の現地見学を行うことで、あらためてより良い計画が描けると思う。

都市計画道路側の境界の話は理解できたが、例えば、伊東駅の改札口の位置はそのままなのか、また市営駐車場との境はどこになるのかなどが、はっきりしない。

（議長） 駅前広場の整備計画（案）を考えていく上では、市街地再開発事業のことも一緒に考えていく必要がある。

（事務局） 原則は、資料－７の伊東駅前広場区域決定要因図に示した黄色で着色した区域内で考えていく。

伊東駅の改札口の移動の可能性については、意見があればＪ

Rの委員さんからお願いしたい。

市営駐車場との境については、駅前広場として使える面積が限られることから、概ね図上の位置で考えている。

( 議長) あくまでも、黄色の着色区域内で考えていくことで良いか。

(事 務 局) そうである。

( 議員) 黄色の着色区域の面積が、5, 500㎡なのか。

(事 務 局) そうである。

( 委員) 私の店の前の道路は幅員が狭く、資料－7の伊東駅前広場区域決定要因図を見ると、幅員18mの都市計画道路がこの狭い道路に接続するようになっているが、何か交通対策を考えているのか。事故が起きないか、心配である。

また、交番の前の歩道に車両が進入して、駐車したり物資の搬入・搬出を行っているが、観光客は、これらの車両の進入をよけて歩いている状態だ。ただ、駅前を整備すれば良いということではなく、こういうことにも気を配るべきだ。

(事 務 局) この件に関しては、右折帯を設けるなど、安全対策や渋滞対策を考えていく。

( 議長) 今後の協議の中では、当該区域の中において問題点を上げ、その解決のために良い案を提案しながら、それらの問題を解決していきたい。

冒頭のあいさつで述べたとおり、各所属団体にて事前の意思統一をしておいてほしい。

(事 務 局) 次回の第2回会議では、新しい駅前広場に必要な施設や機能(空間)について協議していくために、まずは委員全員から、所属団体として新しい駅前広場に希望する施設の種類と数量や、駅前広場のあり方などについての意見をいただきたいと考えているので、それぞれの立場で発言をお願いしたい。

( 議長) 是非、所属団体の中で意思統一を図っていただき、当日は発言をお願いする。

( 議長) これで、議事が全て終わったので、議長の職を解かさせていただきます。

協力、ありがとうございました。

(6) 現在の駅前広場の見学

軽い休憩の後、委員全員が現在の駅前広場の抱える課題を再認識し、共通の認識を持つことを目的として、現在の駅前広場の見学を徒歩で行った。

(7) 閉 会

現在の駅前広場の見学終了後、現地にて閉会（解散）となった。

以上

(作成：事務局＝伊東市都市計画課)

# ●伊東駅前広場整備検討委員会

## 第1回会議 出席者名簿

【平成23年10月25日（火）】

（※1：委員長、※2：副委員長）

番号	区分	所 属		氏 名	出 欠	随行者
		名 称	役 職			
1	交通事業者	東日本旅客鉄道株式会社	横浜支社総務部企画室長	■■■■■■■■■■	●	●
2		東海自動車株式会社	自動車営業部長	■■■■■■■■■■	●	
3		静岡県タクシー協会伊豆部会伊東支部	支 部 長	■■■■■■■■■■	●	●
4	伊東駅構内	伊東駅構内営業会	会 長	■■■■■■■■■■	●	
5	観光業	一般社団法人伊東観光協会	副 会 長	■■■■■■■■■■	●	
6		伊東温泉旅館ホテル協同組合	理 事 長	※2 ■■■■■■■■■■	●	●
7	商業	伊東商工会議所	建設工業部会長・常議員	※1 ■■■■■■■■■■	●	
8		伊東市商店街連盟	会 長	■■■■■■■■■■		
9	福祉	社会福祉法人伊東市社会福祉協議会	介護支援専門員	■■■■■■■■■■	●	
10	住民代表	伊東市地域行政連絡調整協議会	湯 川 区 長	■■■■■■■■■■	●	
11	地元権者団体	伊東駅前地区まちづくり協議会	会 長	■■■■■■■■■■	●	
12		伊東駅前A地区市街地再開発準備組合	理 事 長	■■■■■■■■■■	●	
13	専門家	まちづくりアドバイザー	株式会社南條設計室代表取締役	■■■■■■■■■■	●	●
14		交通計画専門家	株式会社計画工房常務取締役	■■■■■■■■■■	●	
15	公安	伊東警察署	交通課長	■■■■■■■■■■		
16	行政	静岡県熱海土木事務所	都市計画課長	■■■■■■■■■■	○ 代理：■■■■	●
17		伊 東 市	建 設 部 長	■■■■■■■■■■	●	
18	アドバイザー	静岡県交通基盤部都市局	市街地整備課長	■■■■■■■■■■	●	●

<凡 例> ●：出席、○：代理出席、無印：欠席

（敬称略、順不同）

□事務局：伊東市建設部都市計画課

山田課長、長澤課長補佐、片山主査、太田技師